



សមាគមពាណិជ្ជកម្មនិងវិនិយោគកម្ពុជា-ជប៉ុន

カンボジア日本経営者同友会

Cambodia-Japan Association For Business & Investment

2019年9月

Cambodia-Japan Cooperation Center

(カンボジア日本人材開発センター)

2006年 日本のODAにより設立(王立プノンペン大学内に設置)

日本の技術協力プロジェクトの下で運営されるカンボジア王国政府の「独立運営組織」である。

CJCCの活動



日本へのビジネス
スタディツアー



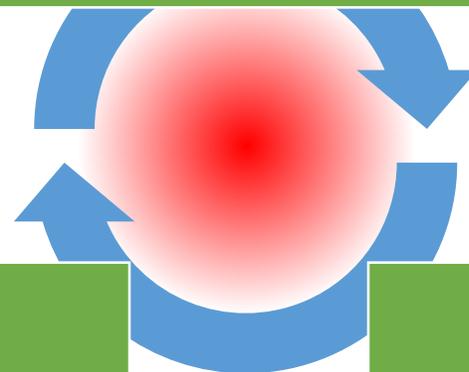
マネージメント研修
起業家育成研修



合同就職説明会 カンボジア日本経営者同友会 (CJBI)



ビジネス



日本語

日本文化



日本語能力試験



日本語
スピーチ
コンテスト



日本語クラス



日本留学フェア



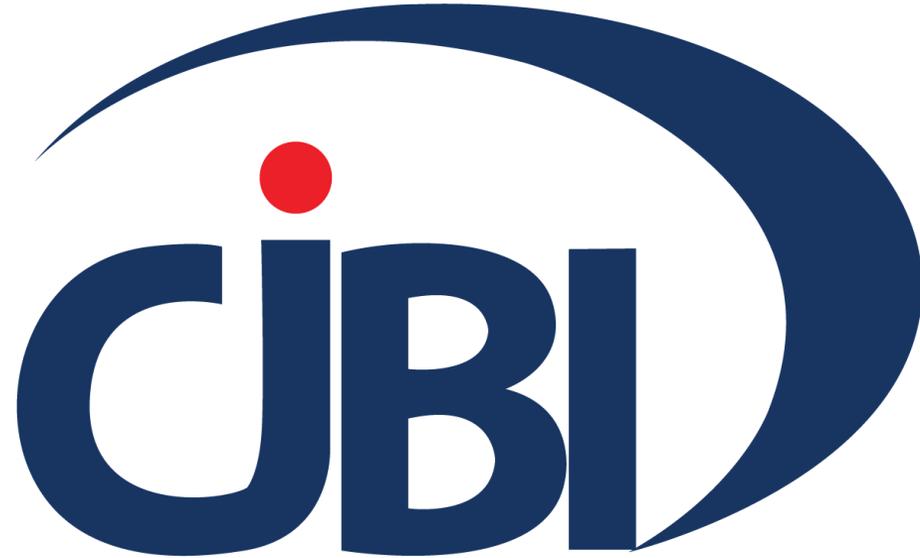
学生交流



文化イベント



What is CJBI??





カンボジア日本経営者同友会 (CJBI) とは

日本のビジネスコミュニティ

JBAC (カンボジア日本人商工会)

JETRO (日本貿易振興機構)

WAOJE (World Association of
Overseas Japanese
Entrepreneurs)



カンボジアのビジネスコミュニティ

CCC (カンボジア商工会議所)

CIC (カンボジア投資家クラブ)

YEAC (カンボジア若手起業家協会)

Our Vision

経営者同士の相互理解をもとに、

カンボジアと日本における持続可能なビジネス機会を創出する



カンボジア日本経営者同友会 (CJBI) の基礎情報

1. 設立 2016年3月
2. 会員数 29名 (カンボジア人25名、日本人4名)
3. 運営 理事会及び執行委員会による運営。事務局機能はCJCCが担う

会員資格

- 企業経営者または企業幹部
- 経営/関与する法人がカンボジアまたは日本に関連するビジネスに従事すること
- 入会には選考委員会による審査あり
- 年会費は100米ドル(入会費は無し)

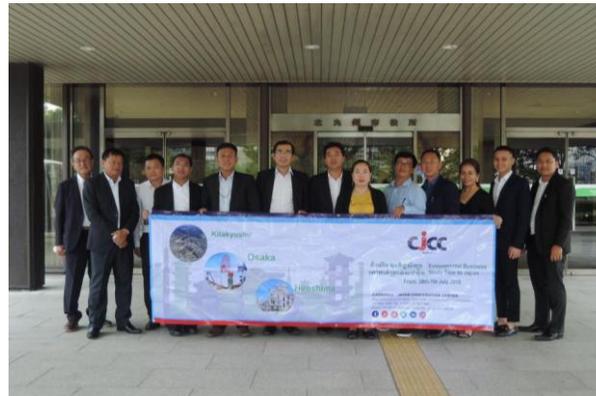
1. 相互理解とネットワーク

- ビジネスフォーラムの開催
- ビジネスマッチングの実施
- メンバー交流イベントの実施



2. 能力の向上

- ビジネス研修の実施
- スタディツアーの実施



3. 社会貢献

- カンボジア社会への貢献
- 会員企業のインターンの受け入れ



1. カンボジアや日本におけるビジネス交流の促進
2. カンボジアビジネスに係る情報提供機能の充実化
3. 研修や交流、ビジネスサポートの機会を拡充
4. 日本、カンボジア、アセアン諸国でさらに会員を募集



INFORMATION

- カンボジア日本経営者同友会 (CJBI)Webサイト

<http://www.cjbi.asia/eng/>

- Facebookページ (CJBIで検索)

www.facebook.com/cjbi.asia/

- 連絡先

Tel: +855 (0)12 771 676 (英語) +855 89 700 650 (日本語)

E-mail: secretary.general@cjbi.asia



補足資料



【補足1】カンボジア王国経済情報

	カンボジア	メモ
主要産業	農業（GDPの25.0%） 工業（GDPの32.7%） サービス業（GDPの42.3%） （外務省HP,2017年, ADB資料）	主産業は縫製業
一人当たり GDP	1,390米ドル （外務省HP2017年推定値、IMF推定値）	
通貨 為替レート	リエル 1米ドル＝4,086リエル （外務所HP, 2018年9月末時点。カンボジア中央銀行資料）	日本 1米ドル＝111.58円 （日本経済新聞、 2019年4月29日時点）
無償資金協力 及び技術協力	無償資金協力及び技術協力の累積合計は 2,843億円 （外務省HP,2016年までの累計）	2018年度は累計合計額は 中国がNo.1となる

カンボジアは2016年7月に低中所得国入りをはたし、2030年に高中所得国入り、2050年には高所得国を目指しています。

【補足2】カンボジアと近隣国との比較

	カンボジア	タイ	ラオス	ミャンマー
人口	1,610万人 (外務省HP,2017年IMF推定値)	6,572万人 (2015年)(タイ国勢調査)	約649万人 (2015年, ラオス統計局)	5,141万人 (2014年9月(ミャンマー入国管理・人口省発表))
面積	18.1万 km ²	51万4,000 km ²	24万 km ²	68万 km ²
一人あたりのGDP	1,390ドル (外務省HP,2017年推定値, IMF推定値)	6,033ドル (2016年, NESDB)	2,472ドル (2017年, ラオス中央銀行)	1,307ドル (2016/17年度、IMF推計)
政体	立憲君主制	立憲君主制	人民民主共和制	大統領制、共和制
在留邦人数	約3,500人 (外務省HP,2017年10月時点, 在カンボジア日本大使館在留邦人数調査)	47,647人 (2016年12月: 外国人登録者)	863人 (2017年10月現在, 在留届ベース)	2,370人 (2017年1月現在)
主な宗教	仏教	仏教	仏教	仏教

(参照: 外務省HP、IMF、各国統計局及び中央銀行)

業種	建設
会員属性	代表取締役
企業の特徴	建築や土木の設計・施工を一貫して実施
事業概要	2016年12月の創業以来、安全・品質・価格・納期・コンプライアンスの遵守を理念として数多くの設計・施工事業に従事。外国企業の下請として事業に参加することも多く、その経験を通して技術の蓄積を図っている。近年ではショッピングモールや空港、経済特区(SEZ)等の大型案件事業にも参加している。
従業員	70名(プロジェクトスタッフを含めると200名前後)
日本との関係	日系企業が手掛ける大型ショッピングモール事業に従事。



建設したホテル



プンペン空港の送電線事業

業種	教育
会員属性	創業者・代表取締役社長
企業の特徴	カンボジアの地方において将来のリーダーとなるべく良質な人材を育成。
事業概要	カンボジアの地方で良質な人材を育成するとの目的の下、2015年1月に創業。以来、北部2州で幼稚園と小学校を5校運営。現在は生徒数は約1,700名まで増えており、実践的な教育を英語及びクメール語で提供している。
従業員数	65名
日本との関係	起業家育成を目的にCJCCが実施したCJCCアクセラレータープログラム(CJAP)の卒業生。



授業の様子



学校の外観

業種	税務・会計サービス
会員属性	マネージメント・パートナー(Management Partner)
企業の特徴	スタートアップ企業に対してきめ細かな税務・会計サービスを提供
事業概要	2011年3月創業以来、主にスタートアップ企業に対して税務・会計サービスを提供。きめ細かな顧客対応と質の高いサービスにより、顧客から高い評価を受けている。また、会社登記や設立手続きのコンサルティングも手掛けており、スタートアップ企業の信頼できるパートナーとして経営基盤を確立。
従業員	16名
日本との関係	日系企業に対して税務・会計サービスを提供した経験あり。



スタッフ



オフィスの様子

業種	ホテル
会員属性	創業者・取締役
企業の特徴	くつろぎ・解放感・贅沢なひと時を提供するサービスアパートメントホテル
事業概要	2001年6月創業以来、ホスピタリティを大切にして、顧客1人1人に合ったサービスを提供。プノンペン市内を流れる2つの大河が交わる壮大な眺めを楽しむことが出来、リゾート感溢れるホテルして顧客に親しまれている。また、自社でクラフト・ビール6種を醸造しており、国際的な賞も受賞。
従業員	180名
日本との関係	長期滞在の利用含め日本人の利用多数あり。日本人スタッフ常駐。



ホテルの外観



ホテルの一室